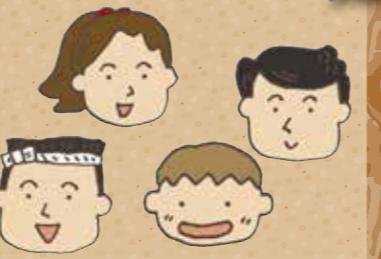


若い力、地域を支える。 自治会で活躍する若手リーダーたち

浦安の地域活動には、さまざまな世代が参加して活躍しています。もちろん若い世代も、自治会活動を通じて地域に貢献しています。今回は、自治会で活躍する若手リーダーにお話をうかがいました! (以下、本文中敬称略)



今回紹介するのは、市内4自治会の若手リーダーのみなさんです。若手と言っても30代から50代まで。お仕事でも中心となるお忙しい年代のはずです。みなさん、どんな思いで、活動に参加しているのでしょうか?お仕事との両立、できるんでしょうか?興味津々です。

みなさんが楽しんでくれた達成感

ー自治会での役割は何ですか?

「お祭り等のイベント、毎月開催している野菜市、日本酒販売、ミニコンサートなどを通じて住民のコミュニケーションを図っています。」(プラウド新浦安マリナテラス自治会 河野)

「交通・環境部会で、主に資源ゴミの回収手続きや、共同清掃を行っています。」(ベイシティ新浦安自治会 安田)

「会議の議事録を作成・掲示。備品・消耗品の購入管理をおこなっています。」(浦安高洲県営住宅自治会 岩永)

「防災担当です。無線訓練の実施、合同訓練、防災セミナーなどに参加。防災のことを地域で話しています。」

(堀江五丁目自治会 伊藤)
みんなの役割もいろいろの
ようです。



堀江五丁目自治会の伊藤英樹さん (51)
システムエンジニアとしてお忙しい毎日を
送っています。

新聞読んで お得をゲット! 浦安ポイント

「ポイントペーパー浦安新聞」のQRコードを読み取るだけでポイントゲット!
このアイコンが
目印!
※スマートフォンの中に一部対応していない機種がございます

App Store または
Google Play から
「ちりつも」を検索
できます

詳しくは、ウェBSITE「ベイしば info」をご覧ください。 ベイしば 検索

[お問い合わせ] 株式会社明光企画 047-396-2211

災害の時の安否確認マグネット



※防災対策補助金の対象になります。
戸建て用もあります。

自治会に関する看板フレート
立看板・横断幕・説明・のぼり・手書き文字
マグネット・電飾看板・アクリルフレート
TEL 047-353-0728 (有)浦安工芸社
FAX 047-352-6972

子どもたちを地域で支えていきたい

ー自治会をどうしていきたいですか?

「いろいろな人たちのつながりを拡げること。それから子どもたちを地域で支えていきたいですね」(伊藤)

「住民のみなさん同士のつながりをさらに深めることができるような活動を行っていきたいと思います。」(安田)

「浦安市の人口も大幅に増え、交通量も格段に増えたと感じています。人口が増えると良い事だけでなく様々な事故や事件が増えてしまいます。自治会連合会や各自治会による催しなどを通じ、ご近所どうしの信頼関係をつくり地域全体で安心・安全な町づくりをしたいと考えます。」(岩永)

「活動に際して各々が無理しない自治会にしたいと思います。参加するのにハードルが低く、活動して楽しく、震災の備えに繋がる自治会を目指します。」(河野)



浦安高洲県営住宅自治会の
岩永真太郎さん (33)
鉄工業の管理職として働いておられます。

自分のペースで、無理なく参加

「震災の経験で、管理組合だと情報収集や行政への意見に関して限界を感じた」から自治会活動に参加したという方もいますが、みなさん、必ずしも自治会役員に立候補したわけではありません。「輪番制で順番だったから」という声も聞きました。

でも活動を通じて、地域への貢献を楽しんでいるのと、地域のつながりができたのが印象的でした。また、みなさん自分のペースで、自分にできる活動に参加している。だから本業のお仕事もお忙しいのに、無理なく活動を続けられるんですね。取材を終えて、仕事で中核を担う世代が活躍していくれば、地域の安全と発展はさらに確かなものになっていくなと、感じました。

(ベイシティ新浦安自治会 高嶋成豪)



株式会社 高島造園土木

〒279-0003 千葉県浦安市海楽2-16-4
TEL.047-354-7547 FAX.047-354-7548
e-mail takashimazouendoboku@ybb.ne.jp

高島造園土木 検索



浦安自治会めぐり

個性いろいろの自治会を順にご紹介します

猫実三丁目自治会

【発足時期】 1963年(昭和38年)5月
【加入世帯】 295世帯
【所在地】 猫実3丁目



親から子へ子から孫へ

私達、猫実三丁目自治会は一昨年辺りから自治会役員の高年齢化の若返りを図り浦安小学校子供会の役員さん方に自治会運営へ積極的に参加して貢い将来の自治会運営を引き継いでやって貢える体制を作る事を目標として務めています。

ですが、30代から50代位の人達は子育て世代の真っ只中にありなかなか時間を自治会運営の為に割いて貢う事は難しい様です。しかしながら自治会の月の定例会に参加して貢う事により自治会の重要性は理解してる様です。

自治会への関心が低い為、面倒とか時間が取れないとの意見もある様なので、自治会は新しい地元の仲間も出来て楽しい所ですよ。という意識を持って貢える様に努力したいと思います。

潮音の街自治会

【発足時期】 1997年(平成9年)1月
【加入世帯】 270世帯
【所在地】 高洲6丁目



集ってこそコミュニティ

都市計画により境川河口近くに開発された潮音の街でしたが、入居当時は街の機能が不十分でとても住みよい場所とは言えませんでした。バスの便の増設、街路灯やガードレールの設置、歩道段差の解消などを実現しようと地域住民が要求でまとまり、自治会ができました。

活動内容は他と大差ありませんが、特徴的なことが二つ。ひとつは集会所の利用頻度が非常に高く、年間の利用回数は200回を超えます。入口から下足場をなくし、下足のまま利用できるなどバリアフリーが、高齢者や歩行困難な方にとても利用しやすいと好評です。

もう一つは20年以上続くベーコン作りです。100%ポーク熟成の味は他では味わうことができないため年間を通して行われ、すっかり潮音の街の名物になっています。

これまでに掲載した自治会の記事をはじめとする「うみかぜ」のバックナンバーはこちら

<http://www.urayasu-jichikai.net>

